

OP005001 基礎・壁・床版リストを描くコマンド3種類 (1/2)  
**構造図リストー1**

作成：岡本建築構造設計事務所税込：¥ 25,200  
 少し慣れれば、マニュアルレスで！！



Anp\_Kiso

**基礎リスト**

プログラムID  
 DN005001001

**【機能】**図面作成に必要な数値を入力することで、布基礎・独立基礎・杭基礎リストが作図されます。  
 躯体形状として、偏心基礎・隅切りが可能です。鉄筋は、主筋・ハカマ筋を作図します。鉄筋径と記号との対応は、変更することができます。  
 杭タイプは、1~9本までの、16タイプ用意されています。柱芯・杭芯間隔を入力することで、偏心杭が作図できます。  
 作図レイヤー・カラー・寸法線長さ・文字成等は、属性メニュー(1)(2)で変更でき、設定以後は記憶されます。

**【メニュー】**  
 入力したい内容のタブを選択すると、次のメニューが表示されます。

(躯体入力メニュー)

(鉄筋入力メニュー)

(杭入力メニュー)

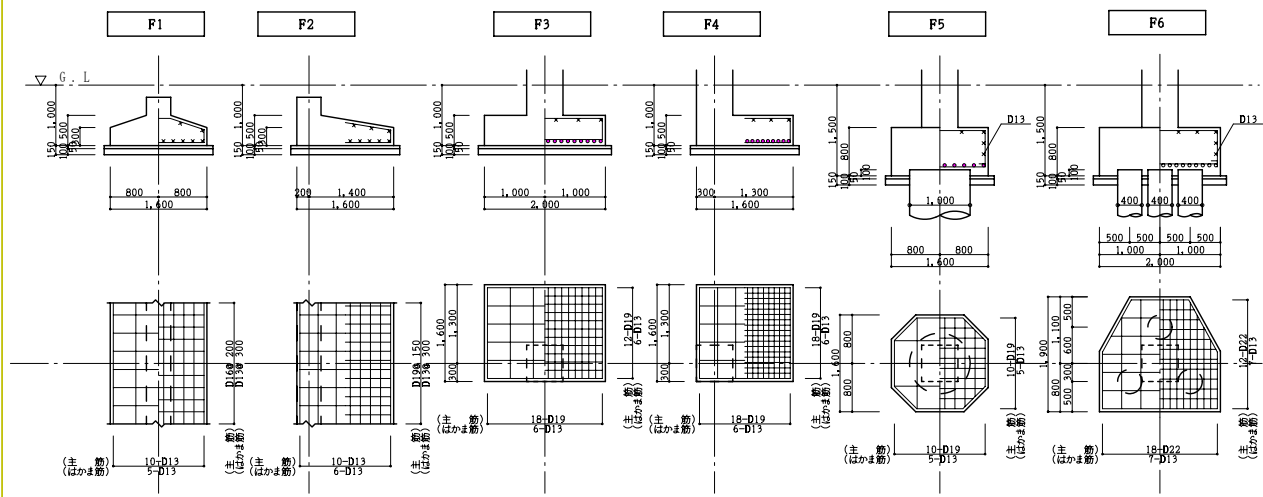
(属性1.2メニュー)

(リスト枠作図メニュー)

**【解説】**データは、テキストボックスへの直接入力、コンボボックス、スピンボタンのクリックにて行います。  
 コンボボックスでの鉄筋名を13φ等に書き換えれば、普通鉄筋表記も可能です。  
 杭タイプについては、タイプごとの形状・必要寸法値が、説明図として表示されます。

まずリスト枠作図メニューにて基準線を作図後、リストを書き込んでゆきます。

**【実行例】**偏心基礎、躯体の隅切り、ハカマ筋有り、場所打杭、PHC杭等の作図例です。



Anp\_Kabe

**壁リスト**

プログラムID  
 DN005001002

**【機能】**壁の種類はRC壁・ブロック壁の2種類が作図できます。  
 配筋の種類はシングル・ダブル・千鳥Dが選択できます。  
 縦筋外・横筋外を選択できます。  
 鉄筋径と記号との対応は、変更することができます。

**【実行例】**RC壁・ブロック壁、シングル・ダブル・千鳥Dの作図例です。

**【メニュー】** 入力したい内容のタブを選択すると、次のメニューが表示されます。  
 (リスト入力メニュー) (属性1.2メニュー)

オプションコマンド

オプションコマンド

| 壁 リスト 1:50 (注) 特記無き限り S:シングル配筋 D:ダブル配筋 千鳥D:千鳥配筋 |       |       |          |        |
|---|-------|-------|----------|--------|
| 記号  | W15   | W18   | EW20     | CB15   |
| 壁厚  | 150   | 180   | 200      | 150    |
| 縦筋  | D10   | ①150S | D10      | ②200D  |
| 横筋  | D10   | ①150S | D10D13   | ②200FD |
| 巾止筋   |       |       | D10①1000 | D10    |
| 開口部補強筋  |       |       |          |        |
| 縦筋  | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13    | 1-D13  |
| 横筋  | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13    | 1-D13  |
| 斜筋  | 2-D13 | 2-D13 | 2-D13    |        |

(リスト枠作図メニュー)

**【解説】**データは、テキストボックスへの直接入力、コンボボックス、スピンボタン等のクリックにて行います。  
 コンボボックスでの鉄筋名を13φ等に書き換えれば、普通鉄筋表記も可能です。  
 まずリスト枠作図メニューにてリスト枠を作図後、リストを書き込んでゆきます。



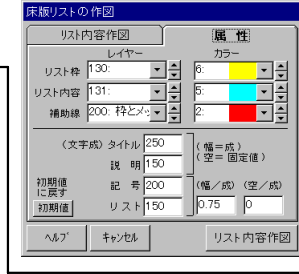
Anp\_Yuka

床版リスト

プログラムID  
 DN005001003

**【機能】**説明図と共にリスト表を作成します。  
 鉄筋径・ピッチを選択し、ハンコを押す感覚で表に張り付けていきます。  
 配置する位置には、前もってスナップするための補助円が作図されています。

**【メニュー】**  
 入力したい内容のタブを選択すると、次のメニューが表示されます。  
 (リスト入力メニュー) (属性メニュー)

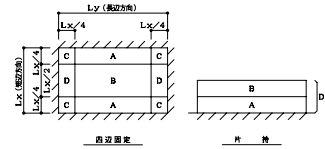
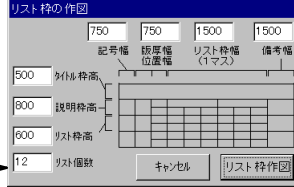


**【実行例】**説明図と共に、表形式でリストを作図します。

| 記号 | 版厚  | 位置 | 短辺方向       |          |          | 長辺方向       |            |            | 備考   |
|----|-----|----|------------|----------|----------|------------|------------|------------|------|
|    |     |    | A          | B        | C、D      | D          | B          | A、C        |      |
| S1 | 130 | 上筋 | D10D13φ200 | 同左       | 同左       | D10D13φ200 | 同左         | 同左         | 四辺固定 |
|    |     | 下筋 | D10D13φ200 | 同左       | 同左       | D10D13φ200 | 同左         | 同左         |      |
| S2 | 130 | 上筋 | D13 φ200   |          | D13 φ250 | D10 φ400   | D10D13φ200 | D10D13φ250 | 片持   |
|    |     | 下筋 | D13 φ400   | D13 φ200 | D13 φ250 | D10 φ400   | D10D13φ200 | D10D13φ250 |      |
|    |     | 上筋 |            |          |          |            |            |            |      |
|    |     | 下筋 |            |          |          |            |            |            |      |
|    |     | 上筋 |            |          |          |            |            |            |      |
|    |     | 下筋 |            |          |          |            |            |            |      |

入力スナップ用補助円

**(リスト枠作図メニュー)**



**【解説】**よく使用する鉄筋径・ピッチは、ボタンをクリックすることで選択します。  
 テキストボックス内で表記を書き換えれば、任意文字(例 19φ22φ)でも作図できます。  
 まずリスト枠作図メニューにてリスト枠を作図後、リストを書き込んでゆきます。